



Google Pixel 2 XLリアカメラの交換

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Google...

作成者: Adam O'Camb



はじめに

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Googleによって承認されたものではありません。iFixitの修理ガイドのクオリティーについては、[こちら](#)を参照してしてください。

このガイドに従って、Pixel 2 XLのカメラを交換します。



ツール:

- [iFixit Opening Picks \(Set of 6\)](#) (1)
- [Tweezers](#) (1)
- [iOpener](#) (1)
- [Phillips #00 Screwdriver](#) (1)
- [Spudger](#) (1)
- [Suction Handle](#) (1)
- [iFixit Opening Tool](#) (1)



部品:

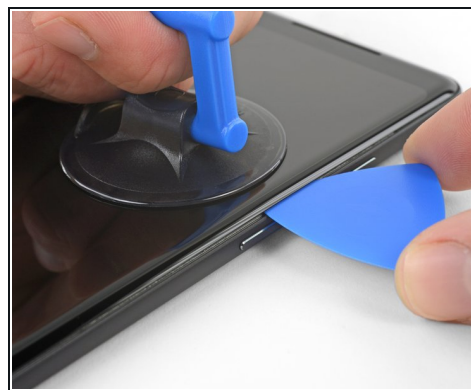
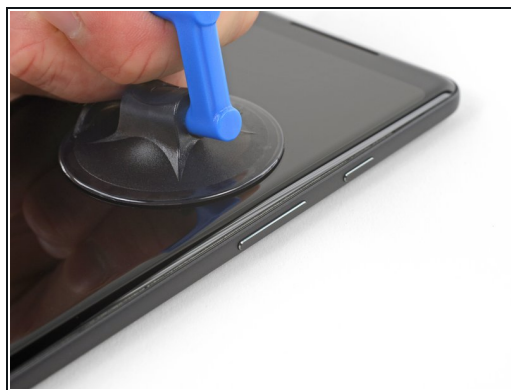
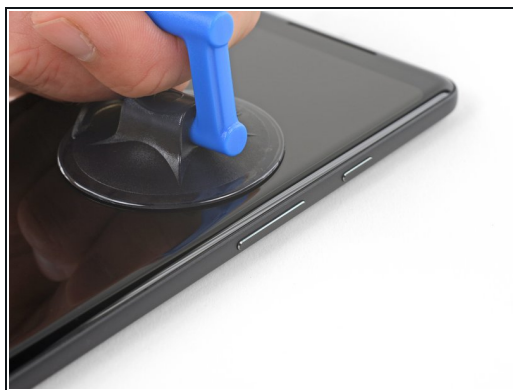
- [Google Pixel 2 XL Rear Camera - Genuine](#) (1)
- [Tesa 61395 Tape](#) (1)

手順 1 — 開口手順



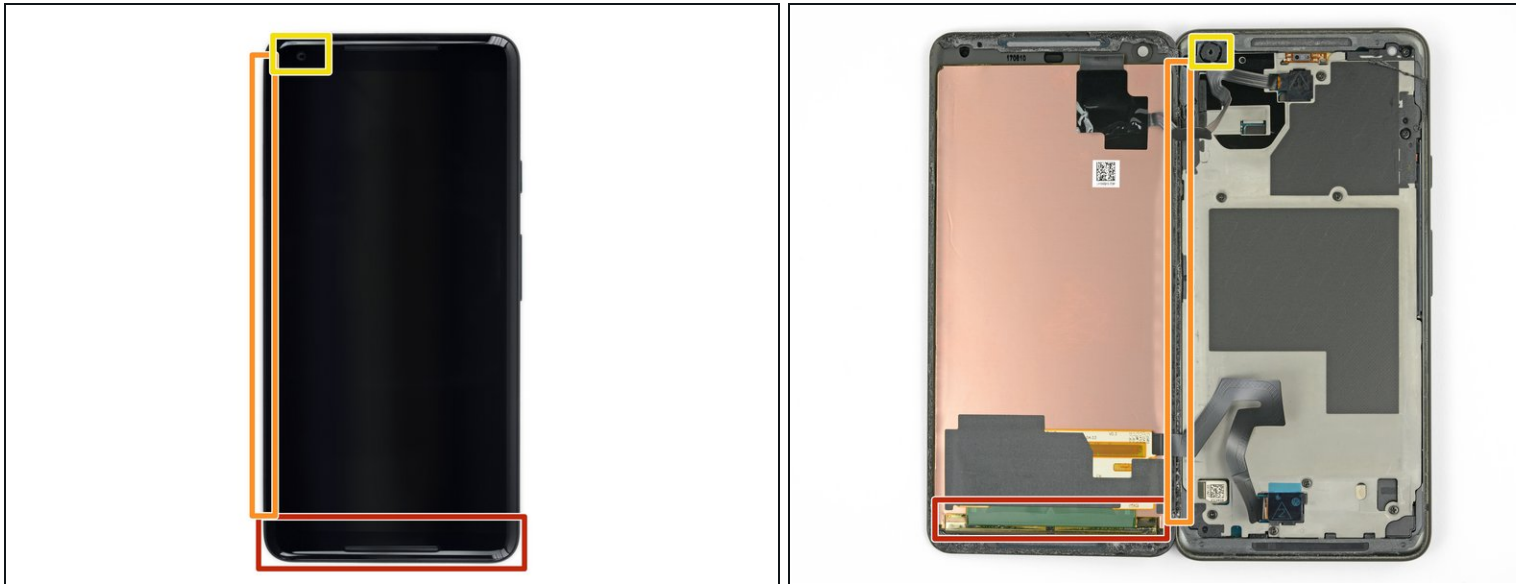
- ① ディスプレイのガラスにひびが入った場合は、けがをしたり、損傷が拡大しないようにガラスにテープを貼ります。これにより表面が平滑になり、吸盤が吸着しやすくなります。
- できるだけスマートフォン端にあるSIMスロットの近くに吸盤を吸着させます。この際端部の曲面を避けて吸着させます。
- ① ガラスのカーブした部分には、吸盤が十分に吸着しません。

手順 2



- 一定の強い力で吸盤を引き上げ、開口ピックをフロントパネルとリアケースの間に挿入します。
- ① これにはかなりの力と根気が必要です。うまく行かない場合は、吸盤と画面を揺らして粘着剤を剥がすか、または iOpener などのヒートガンまたはヘアドライヤーで加熱します。

手順 3



⚠ 次の手順では、一部のエリアで、デバイスの損傷を避けるためにさらに注意が必要です。

- スマートフォンの下端にピックを挿入する場合、6 mm以上挿入しないでください。OLEDパネルの折り曲げ部にピックが接触してしまうと、ディスプレイが損傷することがあります。
- 左端に沿ってカットしないでください。ここには損傷しやすいデリケートなディスプレイケーブルがあります。
- 左上隅にごく浅い隙間を作ります。深くこじ開けようとすると、フロントカメラが損傷することがあります。

手順 4



- スマートフォンの右端に沿ってオープニングピックを下方方向にスライドさせ、ディスプレイの接着剤を分離します。

手順 5



- ① 次の手順では、オープニングピックの角ではなく長辺側の端を使って切れ目を作ります。これにより、ピックが過度に深く挿入されにくくなります。
- ピックを、デバイスの右下隅から下端に沿ってスライドさせます。

手順 6



- スマートフォンの右上隅にピックの平面側先端を再度挿入し、隅からスマートフォンの上端に沿ってスライドさせます。

手順 7



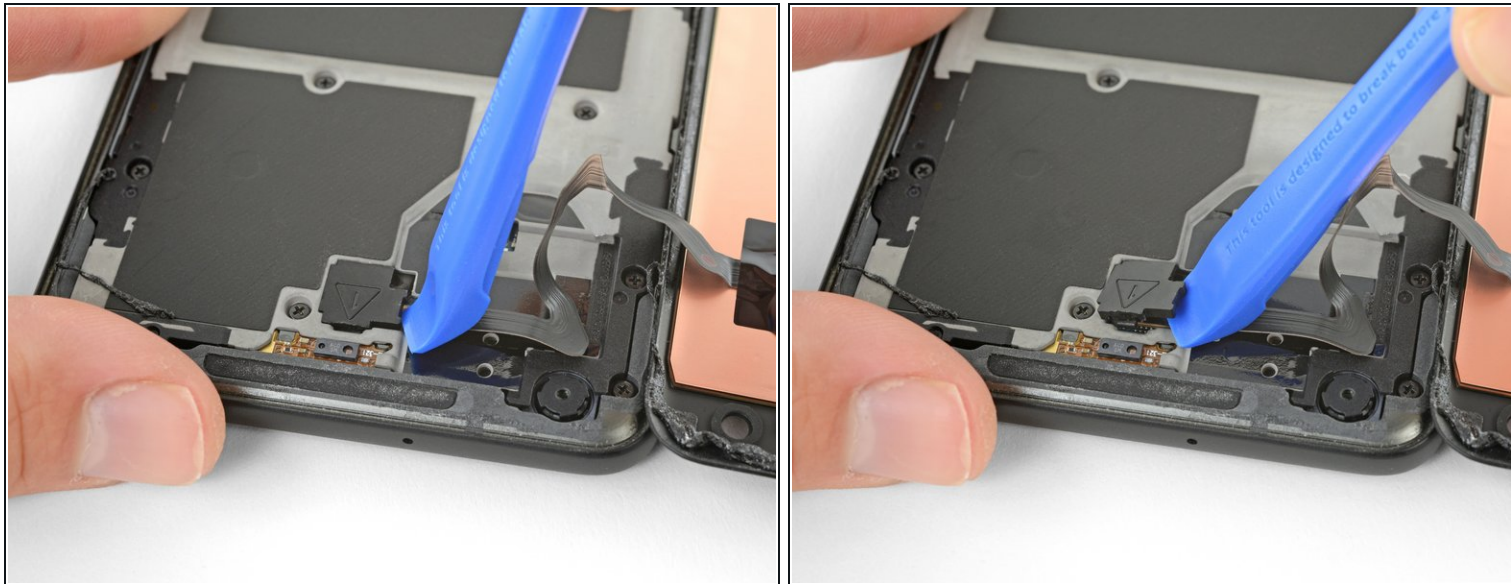
- スマートフォンの右端からディスプレイをゆっくりと持ち上げ、本のページをめくるように開きます。

① ディスプレイがなかなか持ち上がらない場合は、少し強くこじ開けて、残った接着剤を剥がします。

⚠ この時点ではディスプレイを完全に分離しようとしないでください。まだスマートフォンのマザーボードに繊細なリボンケーブルが繋がっています。

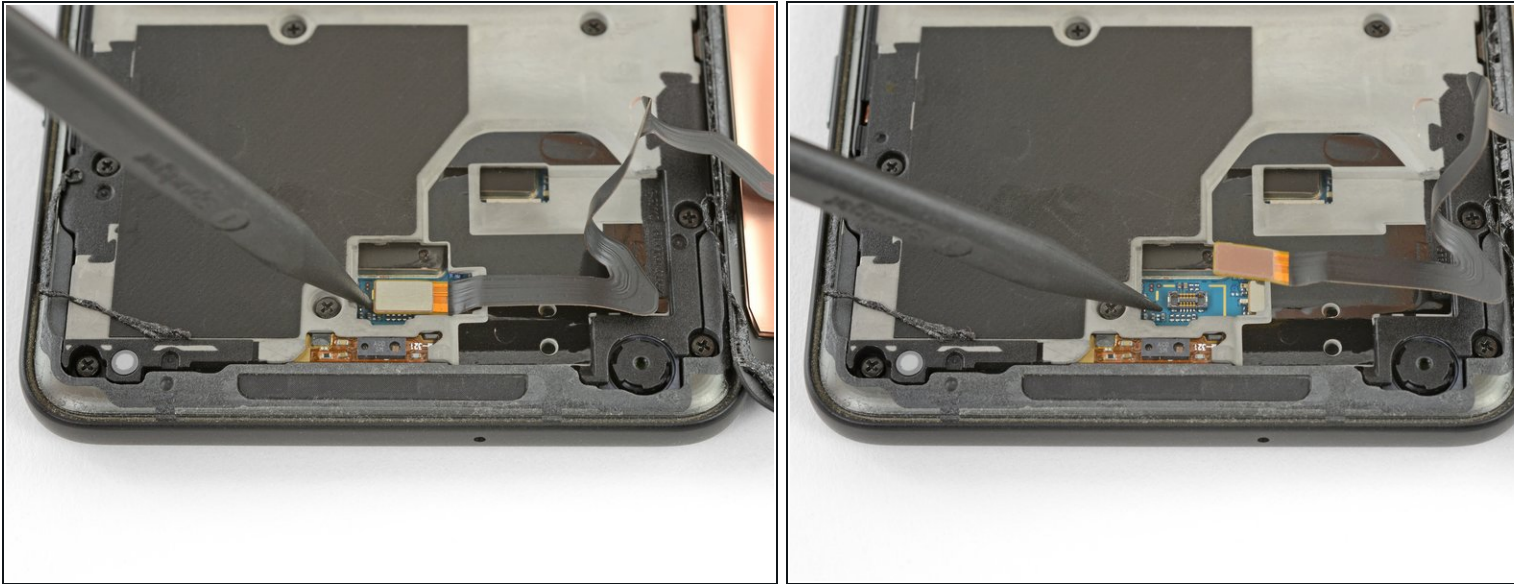
- ディスプレイを慎重にリアケースに隣接させる形で置き、ディスプレイとデジタイザのケーブルが引っ張られないようにします。

手順 8



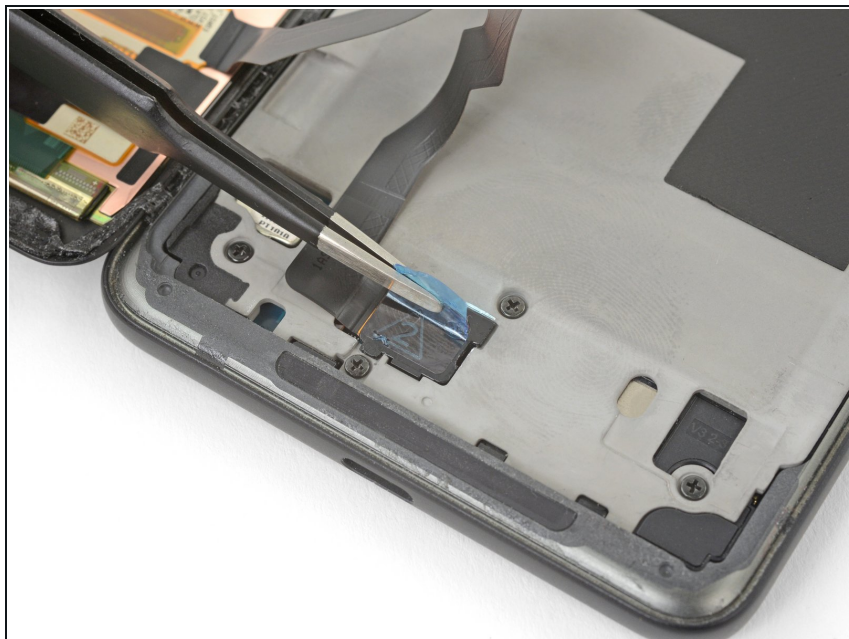
- オープニングツールの角で、デジタイザのケーブルコネクタカバーを持ち上げます。
- ① 下にあるケーブルやカバーそのものを損傷しないように、慎重にこじ上げます。
- コネクタカバーを取り外します。
- ① この部品は、再組立の際に再度取り付けられるように、必ず保管しておいてください。

手順 9



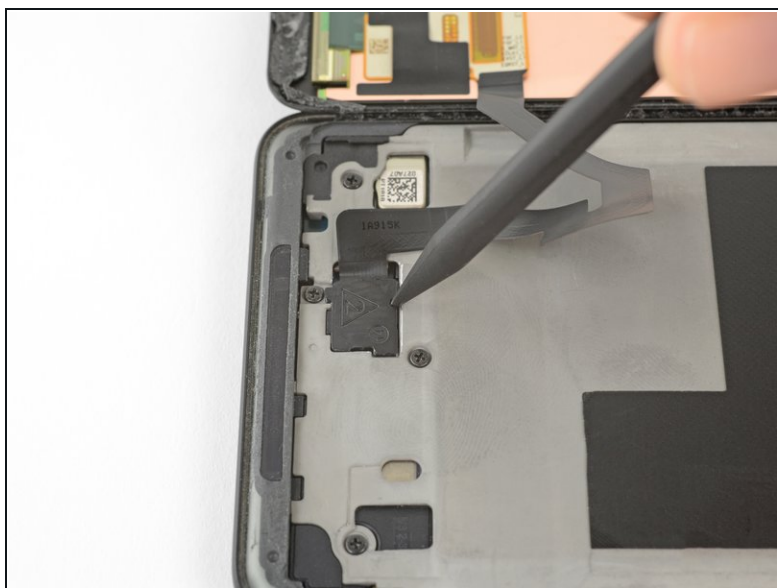
- スパッジャーの先端でデジタルケーブルを持ち上げ、マザーボードのソケットから外します。
- ✦ [プレスコネクタ](#)をこのように元の位置に取り付けるには、慎重に位置を合わせて、所定の位置にカチッとハマるまで一方の端を押し込みます。この際中央付近を押し込まないでください。コネクタの位置がずれていると、ピンが曲がって永久的な損傷が発生することがあります。
- ✦ 修理後に画面の一部がタッチに反応しない場合は、このコネクタを接続し直して、正しい位置にカチッとハマっており、ソケットに埃などの異物がないことを確認します。

手順 10



- ピンセットを使って、ディスプレイコネクタカバーからテープを剥がします。

手順 11



- ディスプレイコネクタカバー端の小さな穴にスパッジャーの先端を差し込みます。
- スパッジャーを使って、奥からカバーを持ち上げます。
- コネクタカバーを取り外します。

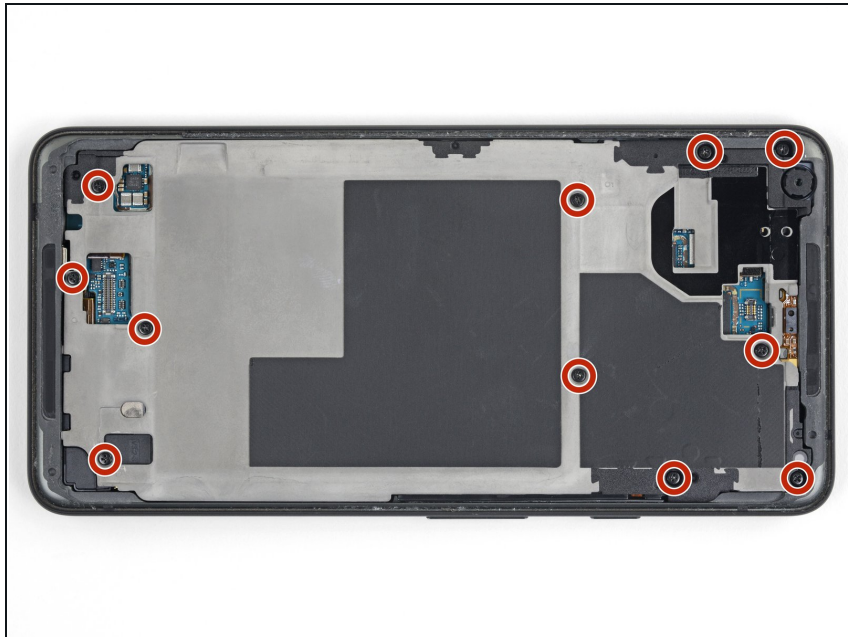
① この部品は、再組立の際に再度取り付けられるように、必ず保管しておいてください。

手順 12



- スパッツァーの平面側先端を使って、ソケットからディスプレイケーブルコネクタを持ち上げます。
 - ディスプレイを取り外します。
- ☒ 再度組み立てる際に、[ディスプレイ端周辺の接着剤を交換する](#)場合、ここで作業を中断してください。

手順 13 — ミッドフレーム



- ミッドフレームに留められた3.8mmプラスネジを11本外します。

★ この作業中、[ネジの装着場所を記録しながら](#)、再組み立ての際は正しい位置に取り付けてください。

手順 14



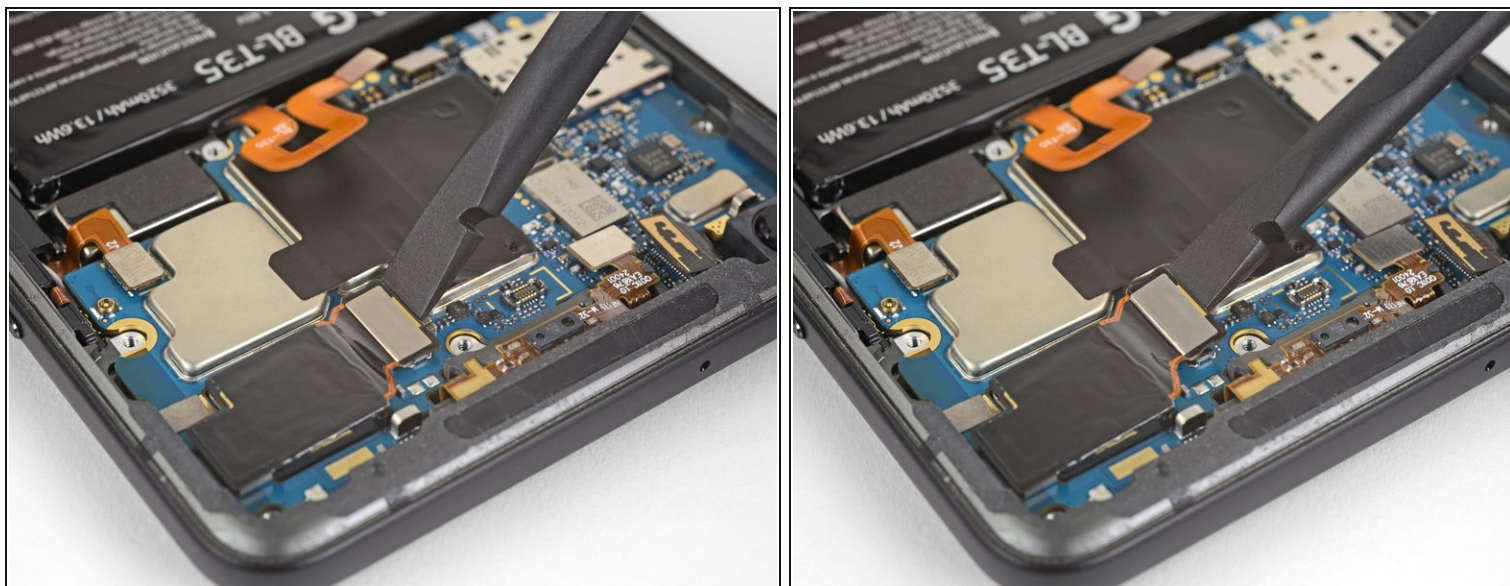
- 音量ボタン付近のミッドフレームの溝に開口ツールを差し込み、ミッドフレームを持ち上げて、スマートフォン本体から離します。
- ミッドフレームを取り外します。

手順 15 — バッテリーコネクタ



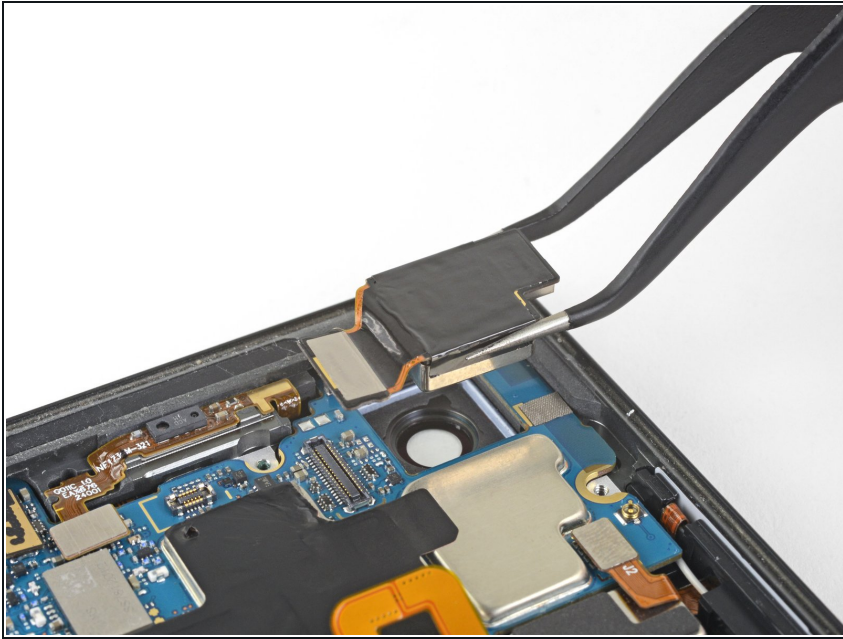
- スパッツァーの平面側先端を使って、バッテリーコネクタの接続を外します。

手順 16 — リアカメラ



- スパッツァーの平面側先端を使って、リアカメラコネクタの接続を外します。

手順 17



- リアカメラモジュールを取り外します。

新しい交換パーツを元のパーツと比較します

—残っている部品を移植したり、または新しいパーツを取り付ける前に粘着剤の剥離紙を剥がすことが必要になる場合があります。

デバイスを組み立てる際は、上記の手順を逆に実行してください。

古いパーツは、[R2 or e-Stewards certified recycler](#)に持っていきます。

予定通りに修理できなかった場合は、当サイトの[アンサーコミュニティ](#)を参照して、トラブルシューティングを確認してください。